

清月記のある町並み散歩

Vol.12 石巻市

北上川は岩手県に端を発し、さまざまな支流から水を集めつつ流れる東北一大河である。石巻斎場清月記から北へ向かうと、旧北上川と成瀬川の河口を結ぶ北上運河に出る。ゆるやかな流れに沿って黒松の並木が続く風景は、海と川と運河に囲まれた情趣あふれる水郷・石巻の魅力をいっそう引き立てている。散歩や自転車でも走れる遊歩道も整備され、水辺の散策も楽しい空間になっている。

小舟を眺めながら進んでいくと、やがて向こうに沿々と流れる旧北上川が見えてくるが、その手前にレンガ造りの水門がある。明治13年に建造された石井閘門だ。レンガ造りの西洋式閘門としては日本最古のもので、旧北上川と運河を隔てて水位を調節する役目を持つ。可動ゲートを持つ設備としても日本最古のもので、現在も



北上運河

開閉可能で航行可能。平成14年には国の重要文化財として指定された、貴重な近代土木遺産なのだ。

約14キロメートルの長さの北上運河は、明治11年に開削工事が行なわれたそうだが、実は日本一長いといわれる貞山運河の一部である。伊達政宗が構想し、途中長期の空白期間はあるものの、最終的に完成したのは明治年間だというから驚く。

政宗は米を領地から北上川舟運で石巻まで運び、千石船に積み替えて江戸へ運んだ。いわゆる江戸廻米で、当時の江戸の2/3が奥州米といわれ、仙台藩は全国諸藩中最大の米どころだった。約46キロという長さのみならず、300年近くの歳月をかけてできた、名実ともにスケールの大きな運河なのだ。

川を望む小高い丘に、北上川運河交流館・水の洞窟がある。建物が丘と一体化しているような面白い造りで、大きなガラスの向こうを旧北上川が流れている様は圧巻だ。

石巻では10月に、清月記大街道斎場もオープンしたばかり。現在は賑わいを見せる大街道エリアだが、昔この一帯の原野を開墾した際の石碑が、仙台から分祀されたという青葉神社境内にひっそりと建っている。往時千石船で栄えた石巻は、野蒜築港跡やハリストス正教会等、歴史の名残がそこかしこに散見できる、大河と大海が出会う街である。

文／二浦博史 イラスト／岩渕忠昭

11月の相談会

25th

おかげさまで
創業25周年

想いを形に… 清月記相談会 参加無料

11月の
セミナーテーマ

ご自身の場合の葬儀費用は?
個別見積りシミュレーションしてみませんか。

11/16(火) 10:00~12:30

仙台宮城野斎場
清月記
仙台市宮城野区高砂1-4-5
TEL 022-258-5777

11/22(月) 10:00~12:30

富谷斎場
清月記
富谷市鷹乃杜2-1-10
TEL 022-348-5777

10:00~11:00 セミナー（参加申込不要）

11:00~11:30 個別相談（参加申込不要）

11:30~12:30 ミニ法要料理ご試食

（前日までの申込が必要です。）

ミニ法要料理ご試食は
前日までの申込が必要です。（先着30名様）

参加ご希望の方はお電話でお申込みください。

ご来場プレゼント

ミニ法要料理ご試食

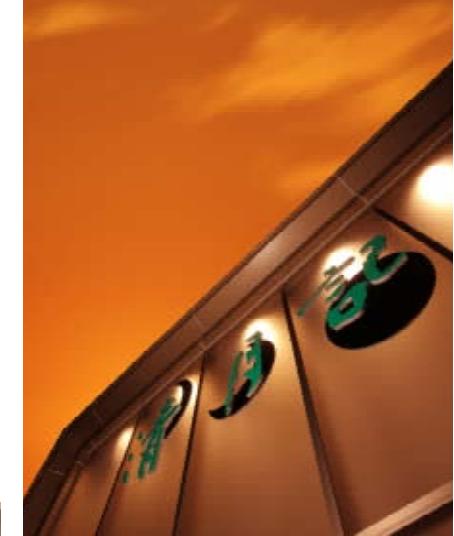
（防災・非常食セット）
写真はイメージです

石巻大街道斎場 清月記

今秋、石巻エリアに2会館目オープン

1日1家族様の貸切ホール

静謐の気と温もりが大切な日を包む

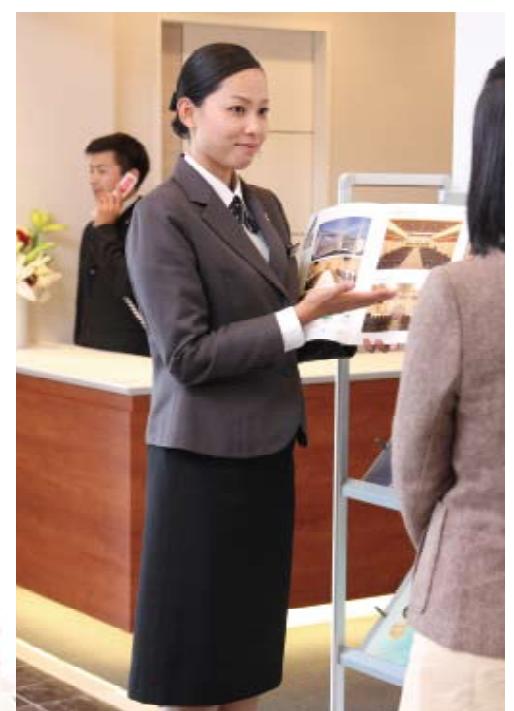


店舗や企業が建ちならぶ石巻大街道に、14会館目となる「石巻大街道斎場清月記」が10月9日誕生した。賑やかな街並みを石巻駅方向へ北上した左側、JA石巻様の向かいに、シンプルで瀟洒な佇まいを見せるのが新斎場で、150台収容可能な広々とした駐車スペースが確保されている。

掃き清められた玄関を入れればシックなインテリアの空間が広がり、静謐の気配がただよう。一日一組様の貸切専用会館、最大300名様の大規模の式にも対応できるホールは、移動式のパーテーションが設備され、ご要望に合わせて広さが自在に調整できる。

3年前に開館した石巻斎場清月記も、一日一組様の貸切ホールで、同日のご利用にお応えできない場合もあり、お客様のご不便を解消したいという思いから、今回の石巻エリア2会館目のオープンとなった。

「オープンには1000名ほどが来場され、地域の皆さんに待たれていたのだとつくづく感じ、嬉しかったですね」と話すのはスタッフの橋口恵美子さん。当日のアンケートには、建物が素敵で気に入った、スタッフが親切でよかったですという声が多く寄せられたそう。



「14会館目とあって、建物・設備とも今までの経験を生かし、お客様の使い勝手が良いように細心の注意を払っています」とスタッフの三浦基起さん。控え室は段差も最小限、ご家族が心おきなくお見送りの時を過ごせるようにと、一つひとつがゆったりし、上質のしつらいが用意されている。

すでにご利用もあり、ご臨席の方々が増えたときの広さへの心配もなく、全てスムーズに進行されたとのこと。「何よりもご家族様のことを大切に、ご要望に応えて地域の方々にとって大切な時のわが家となれるよう、日々学び努力していきたい」と語る橋口さんの、凛としてそれでいて温かな眼差しが、石巻大街道清月記の印象と重なった。



石巻大街道斎場 清月記

エターナルホール（300名まで収容）
リファインホール（50名まで収容）
リファインホールにキッチン・浴室付和室控え室あり。
ラウンジ、身障者用多目的トイレ、駐車場150台分

石巻市大街道北3-3-8
TEL 0225-23-5777 www.seigetsuki.co.jp

